

芝海人さん  
(ソフトボール選手)



## ジャパンと四万十町を背負うつもりで

小学校から続けてきたソフトボールが、世界への切符につながった。

日本代表選手も輩出するクラブチーム「高知パシフィックウェーブ」に所属する芝海人さんは、昨年12月、U-23日本代表に初めて選ばれた。2026年4月に南米・コロンビアで開かれる「男子U-23ワールドカップ」に出場する。

男子ソフトボールにプロリーグはなく、高知パシフィックウェーブの選手たちも普段は会社員や教員として働いている。練習は火・木曜の夜と日曜日。春野総合運動公園でトレーニングを重ねる。「ソフトが好きなのが集まったチームです」と芝さん。

ソフトボールを始めたのは大奈路小学校1年のとき。姉と兄の影響で「大正スポーツクラブジュニア」に入った。「自分でも覚えてないくらい、気づいたらやりよった感じです」。

大正中学校では全国ベスト4を経験し、高知農業高校では国体のメンバーに選ばれた。卒業後は地元の「田邊建設」(大正)に就職し、施工管理や測量などを担当する。会社

の理解もあり、競技と仕事を両立できているという。

社会人1年目でU-18日本代表の選考に挑戦したが、結果は落選。諦めず、U-23代表に再挑戦した。全国から集まった49人が、4日間にわたる選考会を経て16人に絞られ、芝さんも外野手として名を連ねた。

「びっくりしました。夢か、ドッキリかと思って。日本を代表する経験なんて今までなかったの」。

大会に向け、持ち味とするバッティングを磨きながら、「うまいほうじゃない」という外野守備の底上げにも取り組む。海外に行くこと自体、今回が初めてだ。「緊張しますが、まずはコロンビアのご飯が口に合うかなって」と笑う。

オーストラリアやアルゼンチンなどの強豪を相手に、自分のバッティングが通用するかどうか。「世界一を狙いたいです。ジャパンと高知県、四万十町を背負うつもりで頑張ります」。子どもの頃には想像もしなかった、世界の舞台が待っている。

### 町にはこんな waza も

姉弟4人でバレーボール! 片岡 優月さん(影野小6年)、右京さん(小5)、左京さん(小5)、京介さん(小1)

両親と一緒にバレーボールに打ち込む。平日夜の2、3日は影野小の体育館で練習し、週末は高知市内のチームに合流する。「試合の展開が読めないところが楽しい。大事なところでミスをしたくないようにしたいです」と優月さん。家の中でもバレーボールの話題で盛り上がるという。

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。  
ちよいwaza!!は随時募集中!



JYUUKU  
10TH  
ANNIVERSARY  
open day  
2026



# じゆうく。 10周年記念 オープンDAY

3/15  
SUN

@農村環境改善センター

町の中高生を対象とした町営塾「じゆうく。」はおかげさまで今年11月に10周年を迎えます。

この機会に、普段は関わりの少ない年齢層の子どもたち向けの企画を考えています!

詳細・申込案内などは別途お知らせいたします。

【予定】

- ・小学生向けワークショップ
- ・活動展示ブース



LINE



Instagram

町営塾「じゆうく。」

☎050-5482-3339

このコーナーでは、県立窪川高校、県立四万十高校、町営塾「じゆうく。」での生徒たちの活動を月替わりで紹介します。